

2018年3月期第1四半期 決算説明資料

米国会計基準 (US GAAP)

野村ホールディングス株式会社

2017年7月

プレゼンテーションの概要

- エグゼクティブ・サマリー(P2)
- 2018年3月期決算の概要(P3)
- セグメント情報(P4)
- 営業部門(P5-6)
- アセット・マネジメント部門(P7-8)
- ホールセール部門(P9-11)
- 金融費用以外の費用(P12)
- 強固な財務基盤を維持(P13)
- 資金調達と流動性(P14)

Financial Supplement

- バランス・シート関連データ(P16)
- バリュースコア・リスク(P17)
- 連結決算概要(P18)
- 連結損益(P19)
- 連結決算: 主な収益の内訳(P20)
- 連結決算: セグメント情報と地域別情報 税前利益(損失)(P21)
- セグメント「その他」(P22)
- 営業部門関連データ(P23-26)
- アセット・マネジメント部門関連データ(P27-28)
- ホールセール部門関連データ(P29)
- 人員数(P30)

エグゼクティブ・サマリー

2018年3月期第1四半期の決算ハイライト

■ 堅調な四半期業績を継続

- ビジネス部門毎の強弱はあるものの、3セグメント合計は前四半期比で増収増益を達成
- 海外合計の税前利益は155億円 ～5四半期連続の税前黒字

- 収益: 3,608億円 (前四半期比3%増、前年同期比7%増)
- 税前利益: 774億円 (前四半期比6%減、前年同期比23%増)
- 当期純利益¹: 569億円 (前四半期比7%減、前年同期比21%増)
- ROE²: 8.1% (前四半期: 8.8%、前年同期: 7.0%)
- EPS³: 15.77円 (前四半期: 17.00円、前年同期: 12.71円)

■ 3セグメントの税前利益は前四半期比2%増の638億円

営業部門

- 前四半期並みの収益水準を維持 ～市場の回復に伴い、お客様の投資マインドが改善
- 投信・投資一任純増を継続、市場要因も重なってストック収入(年換算)は809億円まで拡大

アセット・マネジメント部門

- 運用資産残高は過去最高の46.1兆円となり、運用報酬が増加
- アメリカン・センチュリー・インベストメンツ関連損益の計上もあり、前四半期比で増収増益

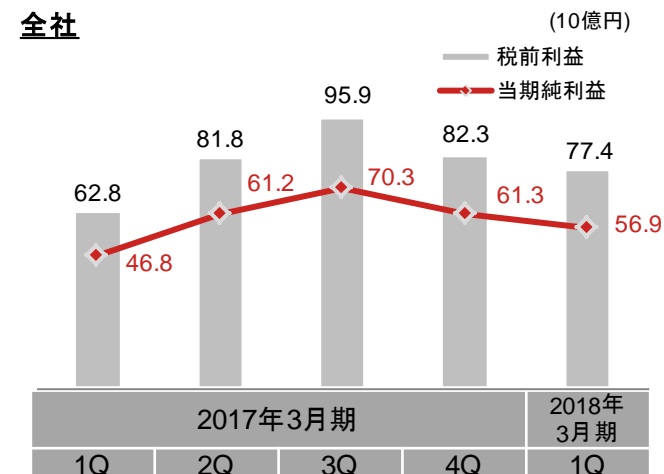
ホールセール部門

- グローバル・マーケット収益が増加し、前四半期比で増収
- Pay for performanceの徹底に加え、繰延報酬に係る費用計上が増加

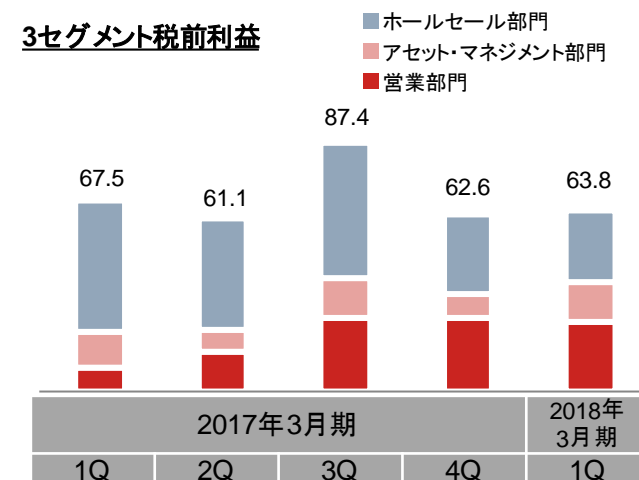
1. 当社株主に帰属する当期純利益
 2. 各期間の当社株主に帰属する当期純利益を年率換算して算出
 3. 希薄化後一株当たり当社株主に帰属する当期純利益

税前利益、当期純利益¹の推移

全社



3セグメント税前利益



2018年3月期決算の概要

決算ハイライト

| | 2018年3月期 第1四半期 | 2017年3月期 第4四半期 | 前四半期比 | 2017年3月期 第1四半期 | 前年同期比 |
|--------------------|-------------------|-------------------|-------|-------------------|-------|
| 収益合計 (金融費用控除後) | 3,608億円 | 3,491億円 | +3% | 3,385億円 | +7% |
| 金融費用以外の費用 | 2,834億円 | 2,668億円 | +6% | 2,757億円 | +3% |
| 税前利益 | 774億円 | 823億円 | -6% | 628億円 | +23% |
| 当期純利益 ¹ | 569億円 | 613億円 | -7% | 468億円 | +21% |
| EPS ² | 15.77円 | 17.00円 | -7% | 12.71円 | +24% |
| ROE ³ | 8.1% | 8.8% | | 7.0% | |

1. 当社株主に帰属する当期純利益
 2. 希薄化後一株当たり当社株主に帰属する当期純利益
 3. 各期間の当社株主に帰属する当期純利益を年率換算して算出

収益合計(金融費用控除後)、税前利益(損失)

| | | 2018年3月期 第1四半期 | 2017年3月期 第4四半期 | 前四半期比 | 2017年3月期 第1四半期 | 前年 同期比 |
|------|----------------------|-------------------|-------------------|-------|-------------------|-----------|
| 収益 | 営業部門 | 1,017億円 | 1,032億円 | -1% | 838億円 | +21% |
| | アセット・マネジメント部門 | 281億円 | 233億円 | +21% | 259億円 | +8% |
| | ホールセール部門 | 1,793億円 | 1,712億円 | +5% | 1,909億円 | -6% |
| | 3セグメント合計 | 3,091億円 | 2,977億円 | +4% | 3,006億円 | +3% |
| | その他(※) | 517億円 | 543億円 | -5% | 484億円 | +7% |
| | 営業目的で保有する投資持分証券の評価損益 | 0億円 | -28億円 | - | -105億円 | - |
| | 収益合計(金融費用控除後) | 3,608億円 | 3,491億円 | +3% | 3,385億円 | +7% |
| 税前利益 | 営業部門 | 249億円 | 258億円 | -3% | 87億円 | +187% |
| | アセット・マネジメント部門 | 136億円 | 87億円 | +56% | 122億円 | +11% |
| | ホールセール部門 | 254億円 | 281億円 | -10% | 466億円 | -46% |
| | 3セグメント合計 | 638億円 | 626億円 | +2% | 675億円 | -6% |
| | その他(※) | 136億円 | 226億円 | -40% | 58億円 | +136% |
| | 営業目的で保有する投資持分証券の評価損益 | 0億円 | -28億円 | - | -105億円 | - |
| | 税前利益 合計 | 774億円 | 823億円 | -6% | 628億円 | +23% |

(※) 第1四半期の「その他」に関する補足 ■ デリバティブに関する自社およびカウンター・パーティのクレジット・スプレッドの変化に起因する利益(50億円)

営業部門

収益合計(金融費用控除後)、税前利益

(10億円)

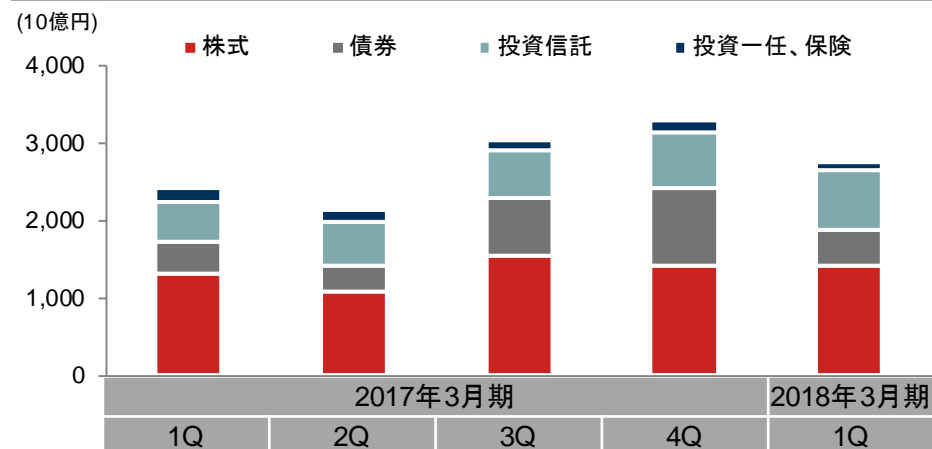
| | 2017年3月期 | | | | 2018年 3月期 | 前四 半期比 | 前年 同期比 |
|---------------|----------|------|-------|-------|--------------|-----------|-----------|
| | 1Q | 2Q | 3Q | 4Q | 1Q | | |
| 収益合計(金融費用控除後) | 83.8 | 86.2 | 101.3 | 103.2 | 101.7 | -1% | +21% |
| 金融費用以外の費用 | 75.1 | 71.8 | 75.4 | 77.4 | 76.8 | -1% | +2% |
| 税前利益 | 8.7 | 14.4 | 25.9 | 25.8 | 24.9 | -3% | +187% |

決算のポイント

- 収益: 1,017億円 (前四半期比1%減、前年同期比21%増)
- 税前利益: 249億円 (前四半期比3%減、前年同期比187%増)
- 前四半期並みの収益水準を維持
 - 市場環境の回復に伴い、お客様の投資マインドは徐々に改善
 - セカンダリー株式や投信は前四半期比で回復
- 顧客基盤

| | 6月末 / 1Q | 3月末 / 4Q |
|------------------------------|----------|----------|
| - 顧客資産残高 | 111.9兆円 | 107.7兆円 |
| - 残り顧客口座数 | 534万口座 | 536万口座 |
| - NISA開設口座数(累計) ¹ | 161万口座 | 160万口座 |
| - 現金本券差引 ² | -1,150億円 | -431億円 |

総募集買付額³



総募集買付額³は前四半期比16%減

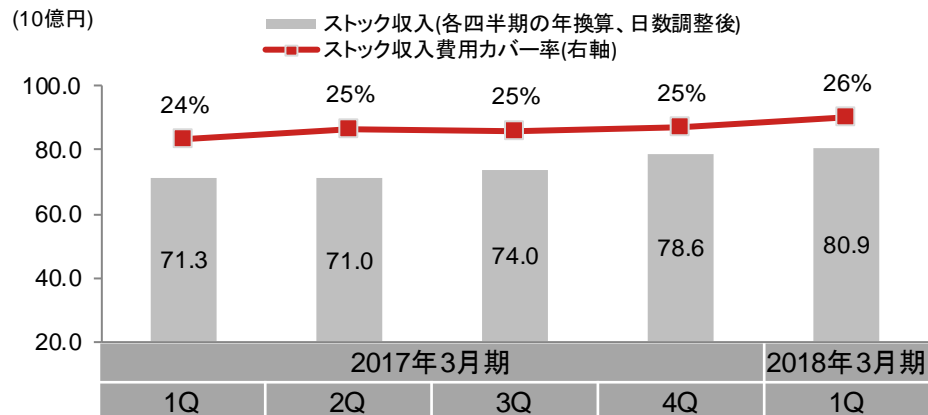
- 株式: 前四半期比0.4%減
 - 日本株・外国株ともにセカンダリー取引は増加
 - プライマリー株式募集額⁴は減少(647億円、前四半期比37%減)
- 投資信託: 前四半期比5%増
 - インド株やテーマ型(ビッグデータ等)商品、インカム重視の低リスク商品に資金が流入
- 債券販売額は4,715億円、前四半期比53%減
 - 個人向け国債販売額(891億円、前四半期比85%減)は過去最高水準だった前四半期からの反動減、外債販売は増加
- 投資一任契約、保険販売額は前四半期比20%減

1. ジュニアNISAを含む
3. リテールチャネルのみ対象

2. 地域金融機関を除く、現金および本券の流入から流出を差引
4. リテールチャネル、ネット&コール、ほっとダイレクトが対象

営業部門：純増を伴って残高が拡大、ストック収入は着実に増加

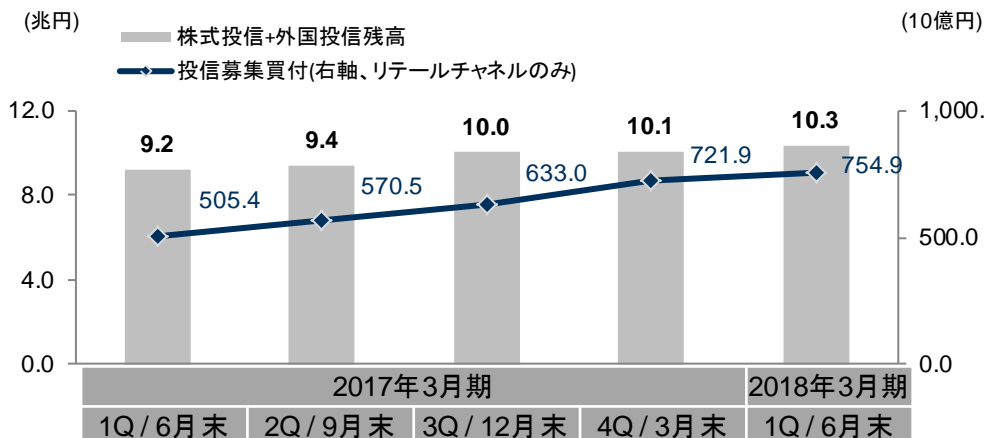
ストック収入



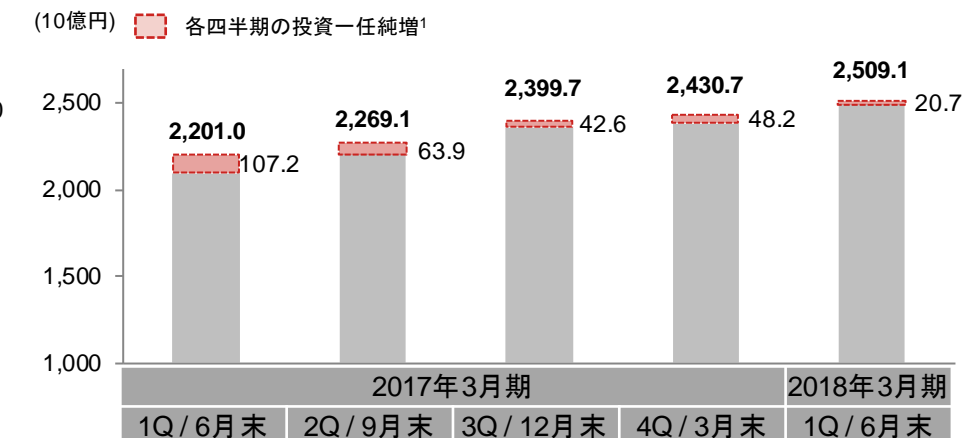
- 年換算したストック収入は809億円
- 残高拡大に向けた取組みが奏功し、投信・投資一任純増を継続
- 市場要因も重なって投信、投資一任ともに残高が拡大

| | 6月末 / 1Q | 3月末 / 4Q |
|-----------------------|----------|----------|
| ■ ストック収入 | 202億円 | 194億円 |
| - 投信純増 ¹ | 480億円 | 402億円 |
| - 投資一任純増 ¹ | 207億円 | 482億円 |
| ■ 保険販売額 ² | 405億円 | 378億円 |

投信残高



投資一任残高



1. リテールチャネル、国内のウェルス・マネジメント・グループが対象
 2. リテールチャネルのみ対象

アセット・マネジメント部門

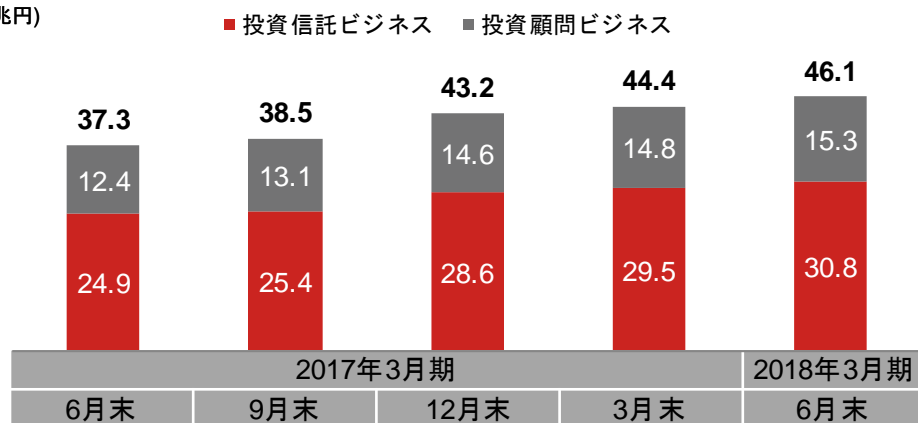
収益合計(金融費用控除後)、税前利益

(10億円)

| | 2017年3月期 | | | | 2018年 3月期 | 前四 半期比 | 前年 同期比 |
|---------------|----------|------|------|------|--------------|-----------|-----------|
| | 1Q | 2Q | 3Q | 4Q | 1Q | | |
| 収益合計(金融費用控除後) | 25.9 | 21.3 | 28.9 | 23.3 | 28.1 | +21% | +8% |
| 金融費用以外の費用 | 13.7 | 13.8 | 14.9 | 14.6 | 14.5 | -1% | +6% |
| 税前利益 | 12.2 | 7.4 | 14.0 | 8.7 | 13.6 | +56% | +11% |

運用資産残高(ネット)¹

(兆円)



決算のポイント

- 収益: 281億円 (前四半期比21%増、前年同期比8%増)
- 税前利益: 136億円 (前四半期比56%増、前年同期比11%増)
 - 市場要因に加えて、ETF等への資金流入もあり、運用資産残高は三四半期連続で過去最高を更新
 - 運用報酬の増加やアメリカン・センチュリー・インベストメンツ(以下、ACI)関連損益の計上等により、前四半期比で増収増益

投資信託ビジネス

- 引き続き、ETF、地域金融機関向け私募投信等に資金が流入
- 公募株式投信(ETF除く)では、安定的なパフォーマンスが評価されている野村インド株投資や野村PIMCO世界インカム戦略ファンド等へ資金が流入

第1四半期の公募株式投信(ETFを除く)資金流入額上位3ファンド

- 野村インド株投資: 878億円
- 野村PIMCO・世界インカム戦略ファンド Aコース: 790億円
- 野村ファンドラップ債券プレミア: 441億円

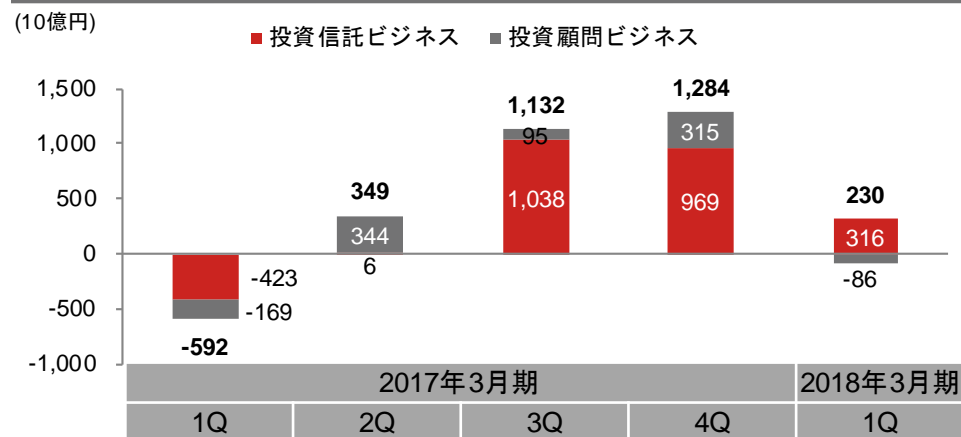
投資顧問及び海外ビジネス

- 国内では、公的年金の減額があり、資金流出
- 海外では、米国ハイ・イールド・プロダクトへの資金流入は継続しているものの、日本株プロダクトからは資金が流出

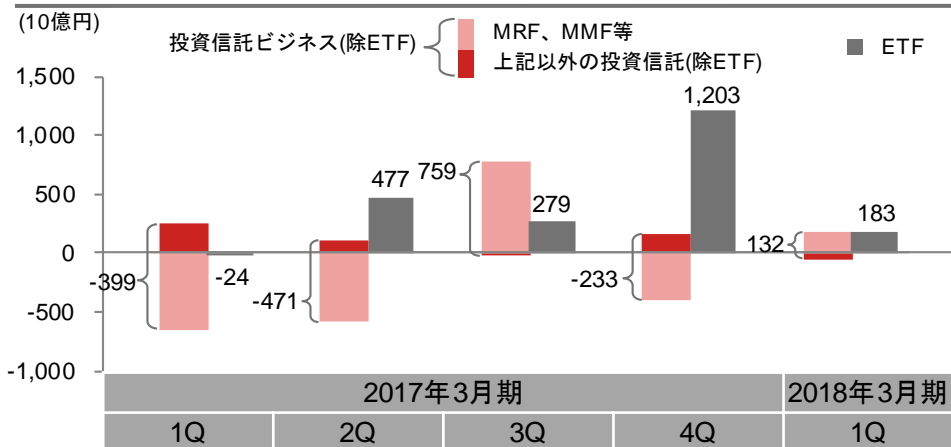
1. 野村アセットマネジメント、野村ファンド・リサーチ・アンド・テクノロジー、ノムラ・コーポレート・リサーチ・アンド・アセット・マネジメント、ウエルス・スクエアの運用資産の単純合計(グロス)から重複資産控除後

アセット・マネジメント部門: ACIとの双方向の製品供給が実現

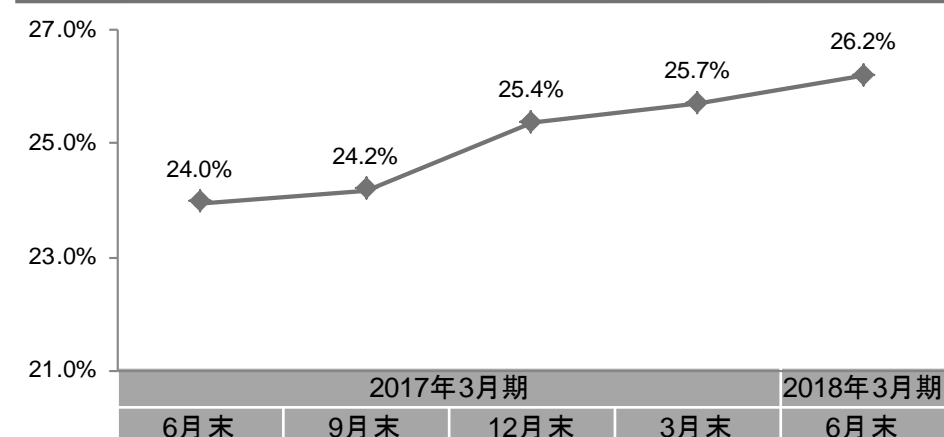
資金流出入¹



投資信託ビジネスの資金流出入内訳¹



野村アセットマネジメントの公募投信シェア²



ACIとの協業の進捗

グローバルでのビジネス協業推進

- 2017年5月より、NCRAM³がACIの旗艦リテールファンド向けに米国ハイ・イールド債の運用サービス提供を開始。これにより、当社とACIの双方向の製品供給が実現
- さらに、地域ごとに営業協力体制を整備し、両社の資産運用ビジネスをグローバルに拡大していくための戦略的な体制を構築

日本国内でのACI製品の拡販

- 国内機関投資家向けのマーケティング活動を強化しており、複数の国内年金がACI製品を採用

1. 運用資産残高(ネット)に基づく

2. 出所: 投資信託協会

3. ノムラ・コーポレート・リサーチ・アンド・アセット・マネジメント

ホールセール部門

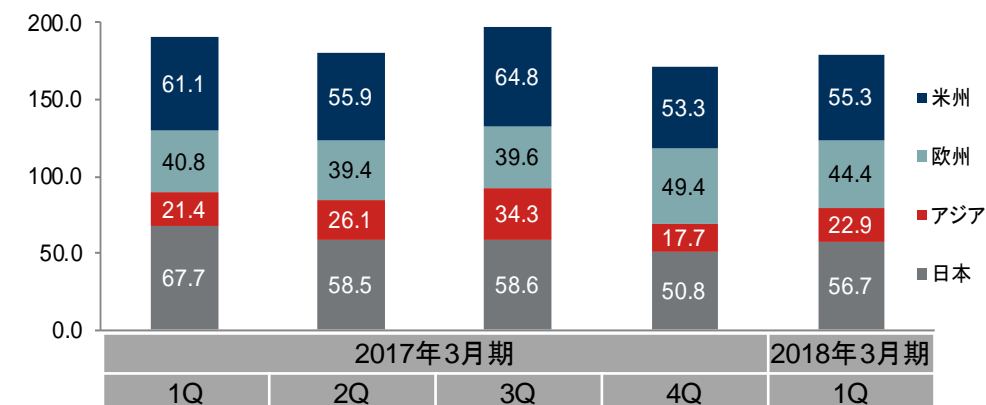
収益合計(金融費用控除後)、税前利益

(10億円)

| | 2017年3月期 | | | | 2018年 3月期 | 前四 半期比 | 前年 同期比 |
|----------------|----------|-------|-------|-------|--------------|-----------|-----------|
| | 1Q | 2Q | 3Q | 4Q | 1Q | | |
| グローバル・マーケット | 170.5 | 156.1 | 173.0 | 143.5 | 154.2 | +7% | -10% |
| インベストメント・バンキング | 20.4 | 23.8 | 24.2 | 27.7 | 25.1 | -9% | +23% |
| 収益合計(金融費用控除後) | 190.9 | 179.9 | 197.3 | 171.2 | 179.3 | +5% | -6% |
| 金融費用以外の費用 | 144.3 | 140.6 | 149.9 | 143.1 | 154.0 | +8% | +7% |
| 税前利益 | 46.6 | 39.3 | 47.4 | 28.1 | 25.4 | -10% | -46% |

地域別収益

(10億円)



決算のポイント

- 収益: 1,793億円 (前四半期比5%増、前年同期比6%減)
- 税前利益: 254億円 (前四半期比10%減、前年同期比46%減)

前四半期比で増収

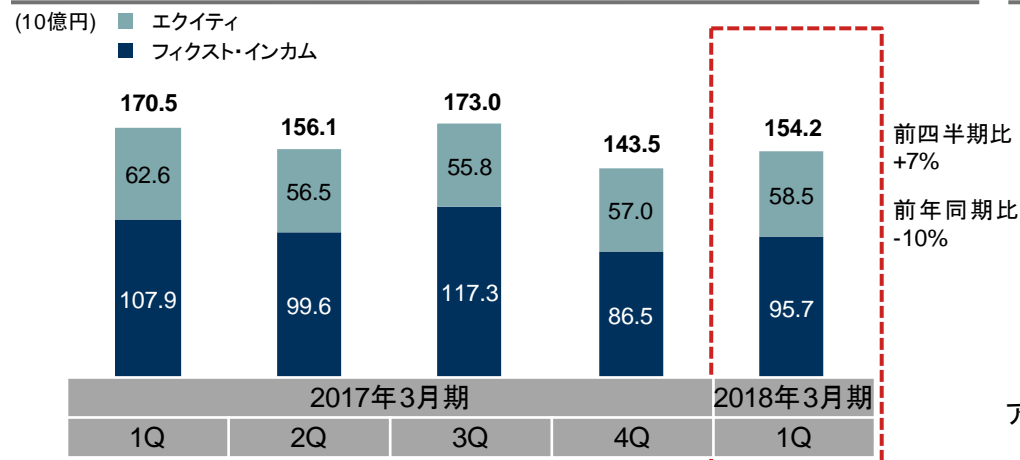
- グローバル・マーケット収益が増加～低ボラティリティが続く中でリスク管理を徹底、期の後半にかけて顧客アクティビティが回復
- ファイナンス案件等の減少により、インベストメント・バンキングは減収
- Pay for performanceの徹底に加え、繰延報酬に係る費用計上が増加

地域別収益(前四半期比、前年同期比)

- 日本: 567億円(12%増、16%減)
 - 金利・為替を中心にフィクスト・インカム収益が貢献し、前四半期比で増収
 - 前年同期比はインベストメント・バンキングが増収、グローバル・マーケットは減収
- 米州: 553億円(4%増、9%減)
 - グローバル・マーケットは前四半期比で増収～金利、株式執行ビジネスが収益を牽引
- 欧州: 444億円(10%減、9%増)
 - 堅調な収益水準を維持～金利・クレジット中心に好調だった前四半期からは減収
 - 前年同期比では、フィクスト・インカム、インベストメント・バンキングが増収
- アジア: 229億円(29%増、7%増)
 - エマージング中心にフィクスト・インカムが前四半期比で増収

ホールセール部門: グローバル・マーケット

収益合計(金融費用控除後)



決算のポイント

- 収益: 1,542億円 (前四半期比7%増、前年同期比10%減)
- 期の後半にかけて顧客アクティビティが回復し前四半期比で増収

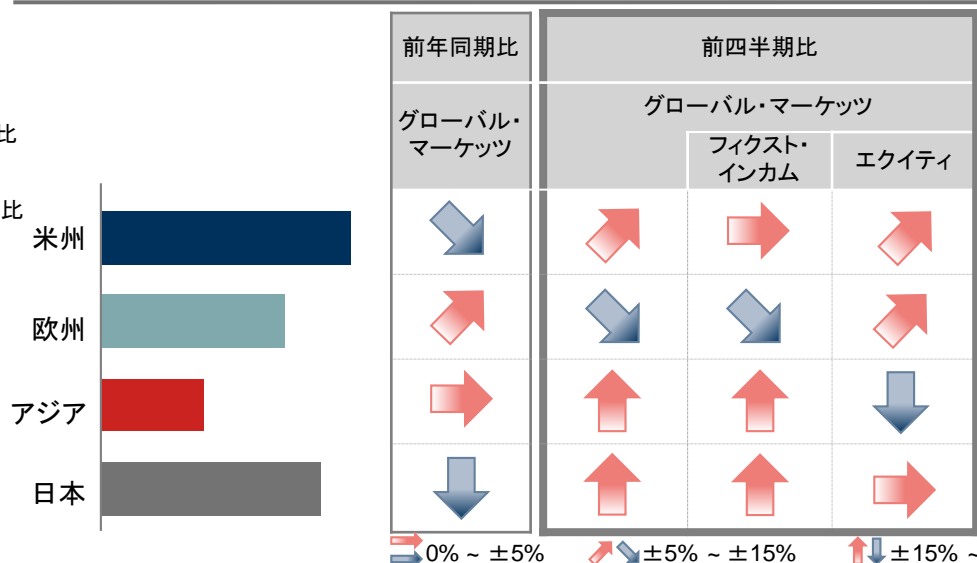
フィクスト・インカム

- 収益: 957億円 (前四半期比11%増、前年同期比11%減)
- エマージング、G10為替の回復を背景に、前四半期比で増収
- クレジットは好調だった前四半期から減速、金利は引き続き堅調

エクイティ

- 収益: 585億円 (前四半期比3%増、前年同期比6%減)
- デリバティブは日米で増収、キャッシュは前四半期から横ばい

2018年3月期第1四半期 地域別収益

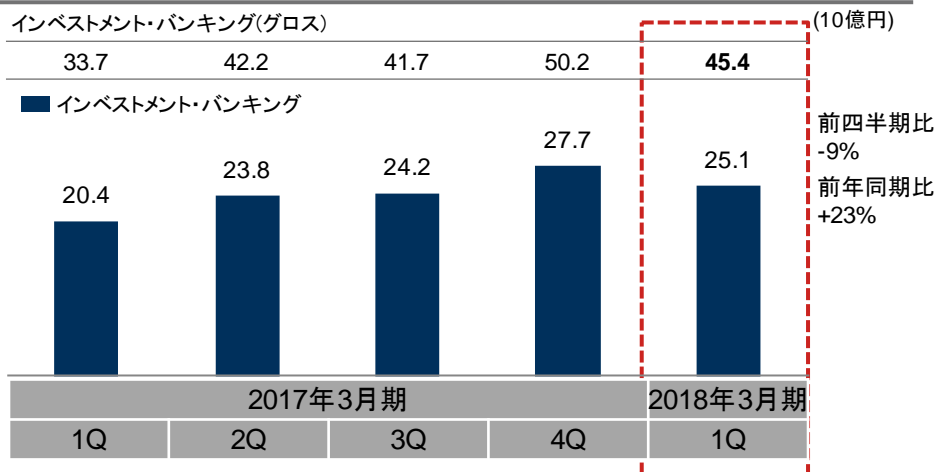


- 米州: フィクスト・インカムは金利が引き続き収益を牽引、エクイティはデリバティブが好調で増収
- 欧州: G10為替は回復も、金利、クレジットが好調だった前四半期からは減速
- アジア: フィクスト・インカムはエマージングが復調、エクイティはキャッシュ、デリバティブともに減速
- 日本: 金利、為替が伸びたことでフィクスト・インカムは増収、エクイティはデリバティブ収益が伸張

ホールセール部門: インベストメント・バンキング

□ クロスボーダーM&A関連案件

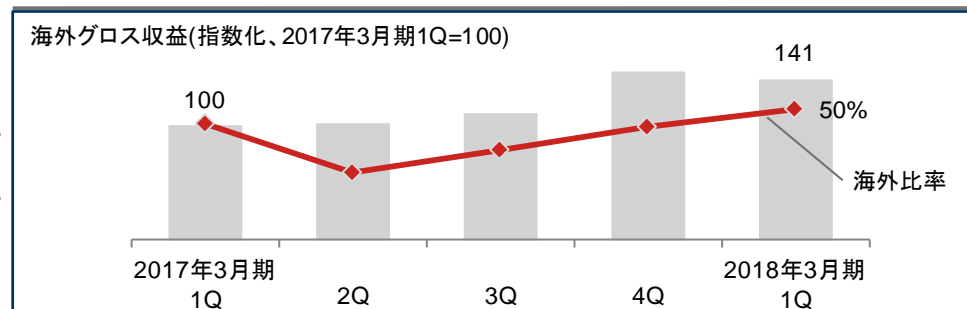
収益合計(金融費用控除後)¹



決算のポイント

- 収益: 251億円(前四半期比9%減、前年同期比23%増)
- インベストメント・バンキング(グロス)収益は454億円
 - 季節要因もあり前四半期比では減収も、前年同期比では全ての地域が増収
 - 日本:
 - ✓ 前四半期比ではECM案件の減少等が収益に影響
 - ✓ 低金利環境下におけるDCM案件の増加や、保有株式の売却などソリューション・ビジネスが貢献し、前年同期比は増収
 - ✓ 日本ECMおよび普通社債のリーグテーブルで1位を獲得²
 - 海外:
 - ✓ M&A案件や、M&Aに付随するファイナンス、リファイナンス案件が収益に貢献
 - ✓ 為替や金利ヘッジ等のソリューション・ビジネスも好調

部門・地域間連携が進展し、海外グロス収益が着実に増加



M&A / ALF

- クロスボーダー案件および複合化案件を多数獲得

| | |
|--|---|
| 武田薬品工業が保有する和光純薬工業株式の富士フィルムへの売却(2,510億円) | CVC Capital (英)によるPDC Brands(米)の買収 / ファイナンス (M&A: \$1.4bn / ALF \$825m) |
| Post Holdings (米)によるWeetabix(英)の買収 / ファイナンス (M&A £1.4bn / ALF \$2.2bn) | Misys (英)によるDH Corp(カナダ)の買収ファイナンス (\$6.2bn) |

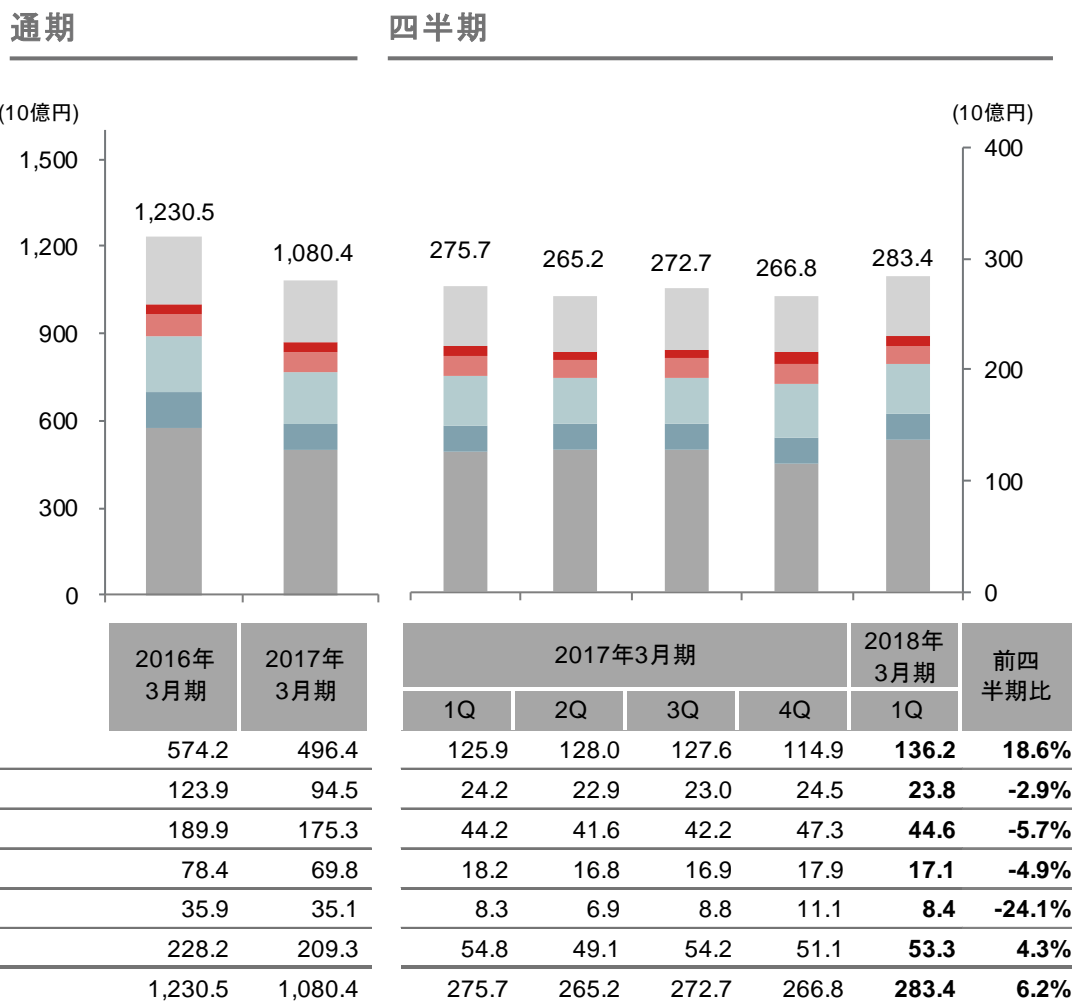
ECM / DCM

- 日本企業のグローバルIPO案件等、国内外でファイナンス案件を多数獲得

| | | |
|--------------------------------------|-------------------------------------|------------------------------------|
| LIXILピバ グローバルIPO (449億円) | UniCredit(伊) グローバル・ドル建て債 (\$2.0bn) | 国際協力銀行 ドル建て債 (\$5.0bn) |
| GlobalWafers(台湾) 海外株式預託証券の発行(\$469m) | Credit Agricole (仏) サムライ債 (2,039億円) | KfW(独) グローバル・ドル建てベンチマーク債 (\$5.0bn) |

1. 2017年3月期第2四半期以降の開示方法に合わせ、過去のインベストメント・バンキング及びインベストメント・バンキング(グロス)を組み替えて表示
2. 出所: ECMはトムソン・ロイター、普通社債はトムソン・ディーラーウォッチで自社債を含む、期間: 2017年1月~6月

金融費用以外の費用



決算のポイント

- 金融費用以外の費用: 2,834億円 (前四半期比6%増)
 - 人件費(前四半期比19%増)
 - ✓ Pay for performanceの徹底に加え、繰延報酬に係る費用計上が増加
 - 事業促進費(前四半期比24%減)
 - ✓ 営業部門の個人向け国債キャンペーン費用が減少
 - その他(前四半期比4%増)
 - ✓ 連結子会社の費用が増加

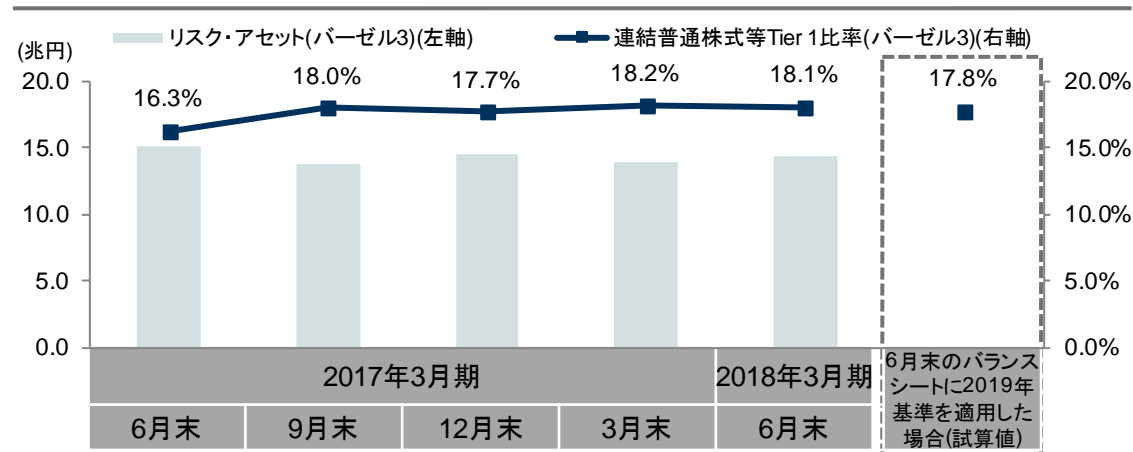
強固な財務基盤を維持

バランス・シート関連指標と連結総自己資本規制比率

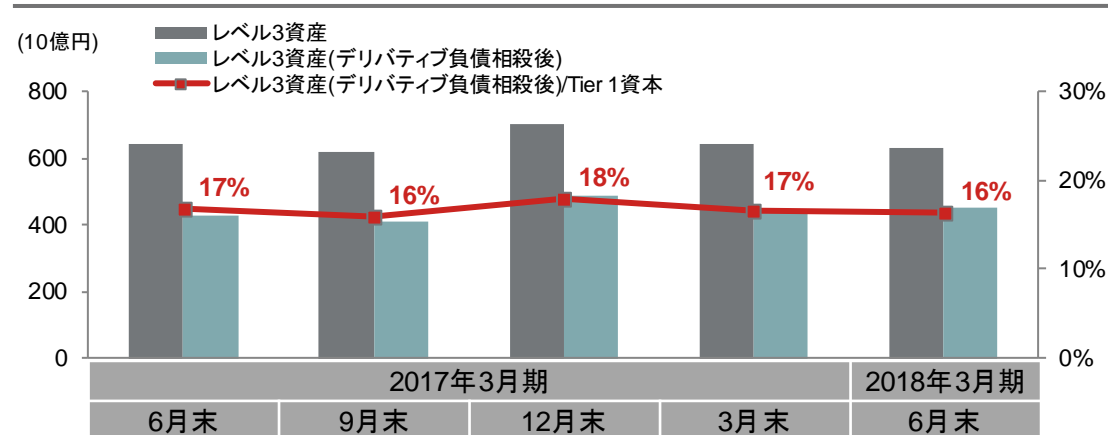
| | 2017年 3月末 | 2017年 6月末 |
|--|--------------|--------------|
| ■ 資産合計 | 42.9兆円 | 44.5兆円 |
| ■ 当社株主資本 | 2.8兆円 | 2.8兆円 |
| ■ グロス・レバレッジ | 15.4倍 | 15.6倍 |
| 調整後レバレッジ ¹ | 8.6倍 | 9.2倍 |
| ■ レベル3資産 ² (デリバティブ負債相殺後) | 0.4兆円 | 0.4兆円 |
| ■ 流動性ポートフォリオ | 5.0兆円 | 4.8兆円 |

| (10億円) | 2017年 3月末 | 2017年 6月末 ² |
|--------------------------------|--------------|---------------------------|
| バーゼル3ベース | | |
| Tier 1資本 | 2,690 | 2,751 |
| Tier 2資本 | 110 | 101 |
| 総自己資本の額 | 2,799 | 2,853 |
| リスク・アセット | 13,978 | 14,374 |
| 連結Tier 1比率 | 19.2% | 19.1% |
| 連結普通株式等Tier 1比率 ³ | 18.2% | 18.1% |
| 連結総自己資本規制比率 | 20.0% | 19.8% |
| 連結レバレッジ比率 ⁴ | 4.63% | 4.55% |
| 適格流動資産(HQLA) ⁵ | 4.5兆円 | 4.3兆円 |
| 連結流動性カバレッジ比率(LCR) ⁵ | 180.0% | 186.1% |

リスク・アセット、連結普通株式等Tier 1比率³



レベル3資産²の推移、Tier 1資本に対する比率



1. 調整後レバレッジは、総資産の額から売却条件付買入有価証券および借入有価証券担保金の額を控除した額を、当社株主資本の額で除して得られる比率

3. 連結普通株式等Tier 1比率: Tier 1資本から、その他Tier 1資本を控除し、リスク・アセットで除したものの

4. Tier 1資本を、エクスポージャー額(オンバランス項目+オフバランス項目)で除したものの

5. 四半期の日次平均の値

2. 2017年6月末は暫定数値

資金調達と流動性

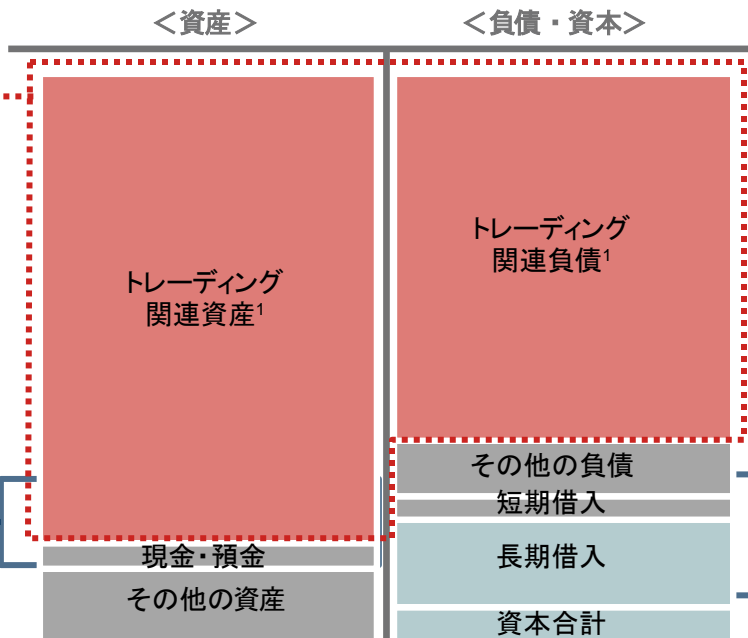
貸借対照表
(2017年6月末現在)

バランスシート構造

- 流動性の高い、健全なバランスシート構造
 - 資産の79%は流動性の高いトレーディング関連資産であり、Mark-to-marketの対象。レポ等を通じて、トレーディング関連負債とマッチング(地域、通貨)
 - その他の資産は、資本及び長期負債で調達しており、構造的に安定

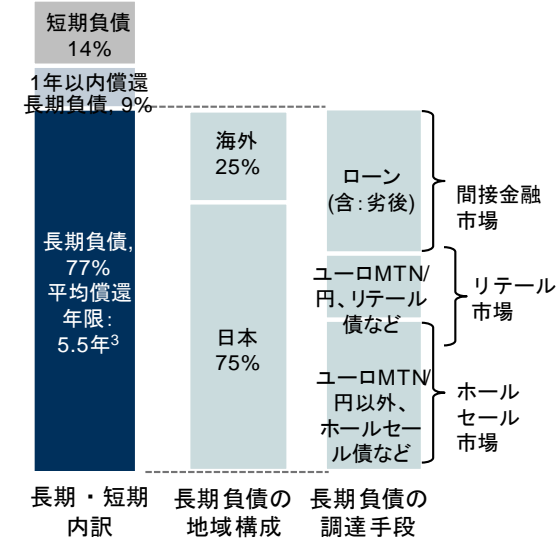
流動性ポートフォリオ²

- 流動性ポートフォリオ:
 - 4.8兆円、総資産の11%
 - 新たな無担保資金調達に頼らず、一定期間、事業継続可能な高い流動性を常時保持



無担保調達資金²

- 無担保調達資金の約8割が長期負債
- 調達先は分散



1. トレーディング関連資産:リバース・レポ、証券、デリバティブ等 トレーディング関連負債:レポ、負債証券、デリバティブ等
 2. 流動性管理の観点に基づくもので、財務諸表の定義と異なる。流動性ポートフォリオ中の現金・預金は取引所預託金およびその他の顧客分別金を含まない
 3. 1年以内償還長期負債を除く。ストレステストでの早期償還確率を織り込む

Financial Supplement

バランス・シート関連データ

連結貸借対照表

| (10億円) | 2017年 3月末 | 2017年 6月末 | 前期比 増減 | | 2017年 3月末 | 2017年 6月末 | 前期比 増減 |
|--|--------------|---------------|-----------|-------------|--------------|---------------|-----------|
| 資産 | | | | 負債 | | | |
| 現金・預金 | 2,972 | 2,786 | -186 | 短期借入 | 543 | 598 | 55 |
| 貸付金および受取債権 | 3,097 | 3,503 | 405 | 支払債務および受入預金 | 3,708 | 3,694 | -15 |
| 担保付契約 | 18,730 | 18,379 | -351 | 担保付調達 | 19,061 | 20,569 | 1,508 |
| トレーディング資産 ¹ および プライベート・エクイティ投資 | 15,192 | 16,954 | 1,762 | トレーディング負債 | 8,192 | 8,052 | -139 |
| その他の資産 | 2,860 | 2,856 | -4 | その他の負債 | 1,309 | 1,135 | -173 |
| | | | | 長期借入 | 7,195 | 7,518 | 323 |
| | | | | 負債合計 | 40,008 | 41,567 | 1,559 |
| 資産合計 | 42,852 | 44,478 | 1,626 | 資本 | | | |
| | | | | 当社株主資本合計 | 2,790 | 2,847 | 57 |
| | | | | 非支配持分 | 54 | 64 | 10 |
| | | | | 負債および資本合計 | 42,852 | 44,478 | 1,626 |

1. 担保差入有価証券を含む

バリュー・アット・リスク

■ VaRの前提

- 信頼水準 : 99%
- 保有期間 : 1日
- 商品の価格変動等を考慮

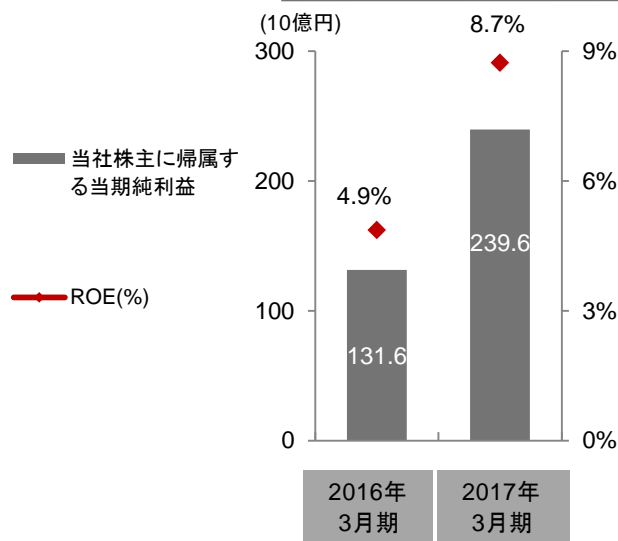
■ VaRの実績(10億円)

- 期間 : 2017.4.1~2017.6.30
- 最大 : 4.1
- 最小 : 3.0
- 平均 : 3.5

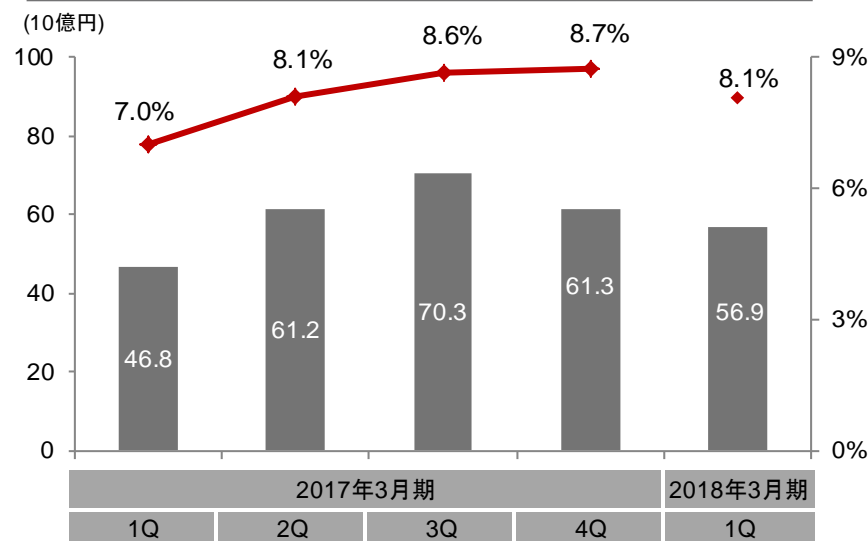
| (10億円) | 2016年 3月期 | 2017年 3月期 | 2017年3月期 | | | | 2018年 3月期 |
|--------------|--------------|--------------|----------|------|------|------|--------------|
| | 3月末 | 3月末 | 6月末 | 9月末 | 12月末 | 3月末 | 6月末 |
| 株式関連 | 0.9 | 0.7 | 0.7 | 0.9 | 1.4 | 0.7 | 0.9 |
| 金利関連 | 3.8 | 2.7 | 4.1 | 3.2 | 2.9 | 2.7 | 2.5 |
| 為替関連 | 0.8 | 1.7 | 2.5 | 1.7 | 3.7 | 1.7 | 1.8 |
| 小計 | 5.5 | 5.0 | 7.3 | 5.8 | 8.0 | 5.0 | 5.2 |
| 分散効果 | -2.0 | -1.7 | -2.9 | -1.9 | -3.1 | -1.7 | -1.7 |
| 連結VaR | 3.5 | 3.3 | 4.4 | 3.9 | 4.9 | 3.3 | 3.5 |

連結決算概要

通期



四半期



| | 2016年 3月期 | 2017年 3月期 |
|--------------------------------|--------------|--------------|
| 収益合計(金融費用控除後) | 1,395.7 | 1,403.2 |
| 税引前当期純利益 | 165.2 | 322.8 |
| 当社株主に帰属する 当期純利益 | 131.6 | 239.6 |
| 当社株主資本合計 | 2,700.2 | 2,789.9 |
| ROE(%) ¹ | 4.9% | 8.7% |
| 1株当たり当社株主に帰属する 当期純利益(円) | 36.53 | 67.29 |
| 希薄化後1株当たり当社株主に帰属する 当期純利益(円) | 35.52 | 65.65 |
| 1株当たり株主資本(円) | 748.32 | 790.70 |

| | 2017年3月期 | | | | 2018年3月期 |
|--------------------------------|----------|---------|---------|---------|----------|
| | 1Q | 2Q | 3Q | 4Q | 1Q |
| 収益合計(金融費用控除後) | 338.5 | 347.0 | 368.6 | 349.1 | 360.8 |
| 税引前当期純利益 | 62.8 | 81.8 | 95.9 | 82.3 | 77.4 |
| 当社株主に帰属する 当期純利益 | 46.8 | 61.2 | 70.3 | 61.3 | 56.9 |
| 当社株主資本合計 | 2,642.3 | 2,639.4 | 2,807.2 | 2,789.9 | 2,847.0 |
| ROE(%) | 7.0% | 8.1% | 8.6% | 8.7% | 8.1% |
| 1株当たり当社株主に帰属する 当期純利益(円) | 13.00 | 17.10 | 19.89 | 17.38 | 16.07 |
| 希薄化後1株当たり当社株主に帰属する 当期純利益(円) | 12.71 | 16.68 | 19.44 | 17.00 | 15.77 |
| 1株当たり株主資本(円) | 736.47 | 742.39 | 796.79 | 790.70 | 802.63 |

1. 四半期のROEは、各決算期累計の当期純利益を年率換算して算出

連結損益

| (10億円) | 通期 | | 四半期 | | | | |
|--------------------|--------------|--------------|----------|-------|-------|-------|--------------|
| | 2016年 3月期 | 2017年 3月期 | 2017年3月期 | | | | 2018年3月期 |
| | | | 1Q | 2Q | 3Q | 4Q | 1Q |
| 収益 | | | | | | | |
| 委託・投信募集手数料 | 432.0 | 327.1 | 76.3 | 74.6 | 86.3 | 90.0 | 91.0 |
| 投資銀行業務手数料 | 118.3 | 92.6 | 17.3 | 23.4 | 23.7 | 28.2 | 22.7 |
| アセットマネジメント業務手数料 | 229.0 | 216.5 | 52.6 | 52.1 | 55.1 | 56.6 | 58.3 |
| トレーディング損益 | 354.0 | 475.6 | 140.1 | 118.8 | 108.4 | 108.3 | 120.5 |
| プライベート・エクイティ投資関連損益 | 13.8 | 1.4 | 0.0 | -0.4 | 0.6 | 1.2 | 0.4 |
| 金融収益 | 440.1 | 441.0 | 106.6 | 108.9 | 117.4 | 108.2 | 134.4 |
| 投資持分証券関連損益 | -20.5 | 7.7 | -10.0 | 7.7 | 12.9 | -2.8 | 0.1 |
| その他 | 156.5 | 153.6 | 35.5 | 41.1 | 39.5 | 37.4 | 40.6 |
| 収益合計 | 1,723.1 | 1,715.5 | 418.4 | 426.1 | 443.9 | 427.1 | 467.9 |
| 金融費用 | 327.4 | 312.3 | 79.9 | 79.1 | 75.2 | 78.0 | 107.1 |
| 収益合計(金融費用控除後) | 1,395.7 | 1,403.2 | 338.5 | 347.0 | 368.6 | 349.1 | 360.8 |
| 金融費用以外の費用 | 1,230.5 | 1,080.4 | 275.7 | 265.2 | 272.7 | 266.8 | 283.4 |
| 税引前当期純利益 | 165.2 | 322.8 | 62.8 | 81.8 | 95.9 | 82.3 | 77.4 |
| 当社株主に帰属する当期純利益 | 131.6 | 239.6 | 46.8 | 61.2 | 70.3 | 61.3 | 56.9 |

連結決算：主な収益の内訳

| (10億円) | 通期 | | 四半期 | | | | | |
|-------------------------|-------------------|--------------|----------|------|------|------|----------------|-------------|
| | 2016年 3月期 | 2017年 3月期 | 2017年3月期 | | | | 2018年3月期 1Q | |
| | | | 1Q | 2Q | 3Q | 4Q | | |
| 委託・投信 募集手数料 | 委託手数料-株式 | 275.0 | 210.0 | 48.4 | 47.0 | 57.5 | 57.1 | 57.0 |
| | 委託手数料-株式以外 | 23.3 | 15.1 | 4.3 | 3.4 | 4.3 | 3.0 | 3.4 |
| | 投信募集手数料 | 89.5 | 75.1 | 15.8 | 17.6 | 19.1 | 22.6 | 23.2 |
| | その他手数料 | 44.2 | 26.9 | 7.7 | 6.6 | 5.4 | 7.3 | 7.3 |
| | 合計 | 432.0 | 327.1 | 76.3 | 74.6 | 86.3 | 90.0 | 91.0 |
| 投資銀行 業務手数料 | 株式 | 56.7 | 22.4 | 2.8 | 6.9 | 5.8 | 6.9 | 3.5 |
| | 債券 | 12.9 | 16.9 | 2.9 | 3.2 | 4.2 | 6.6 | 3.6 |
| | M&A・財務コンサルティングフィー | 33.1 | 34.4 | 9.4 | 9.6 | 9.6 | 5.7 | 8.3 |
| | その他 | 15.6 | 18.9 | 2.2 | 3.6 | 4.1 | 9.0 | 7.3 |
| | 合計 | 118.3 | 92.6 | 17.3 | 23.4 | 23.7 | 28.2 | 22.7 |
| アセット マネジメント 業務手数料 | アセットマネジメントフィー | 164.4 | 148.7 | 36.2 | 35.5 | 38.0 | 39.0 | 39.9 |
| | アセット残高報酬 | 45.7 | 50.2 | 11.9 | 12.3 | 12.8 | 13.1 | 14.0 |
| | カストディアルフィー | 19.0 | 17.6 | 4.5 | 4.3 | 4.3 | 4.5 | 4.4 |
| | 合計 | 229.0 | 216.5 | 52.6 | 52.1 | 55.1 | 56.6 | 58.3 |

連結決算:セグメント情報と地域別情報 税前利益(損失)

連結決算数値とセグメント数値間の調整: 税前利益(損失)

| (10億円) | 通期 | | 四半期 | | | | |
|--------------------------|--------------|--------------|----------|------|------|------|-------------|
| | 2016年 3月期 | 2017年 3月期 | 2017年3月期 | | | | 2018年3月期 |
| | | | 1Q | 2Q | 3Q | 4Q | 1Q |
| 営業部門 | 127.6 | 74.8 | 8.7 | 14.4 | 25.9 | 25.8 | 24.9 |
| アセット・マネジメント部門 | 36.7 | 42.3 | 12.2 | 7.4 | 14.0 | 8.7 | 13.6 |
| ホールセール部門 | 15.4 | 161.4 | 46.6 | 39.3 | 47.4 | 28.1 | 25.4 |
| 3セグメント合計税前利益 | 179.7 | 278.6 | 67.5 | 61.1 | 87.4 | 62.6 | 63.8 |
| その他 | 6.1 | 37.6 | 5.8 | 13.1 | -3.8 | 22.6 | 13.6 |
| セグメント合計税前利益 | 185.8 | 316.2 | 73.3 | 74.2 | 83.5 | 85.1 | 77.4 |
| 営業目的で保有する 投資持分証券の評価損益 | -20.7 | 6.6 | -10.5 | 7.6 | 12.4 | -2.8 | 0.0 |
| 税前利益(損失) | 165.2 | 322.8 | 62.8 | 81.8 | 95.9 | 82.3 | 77.4 |

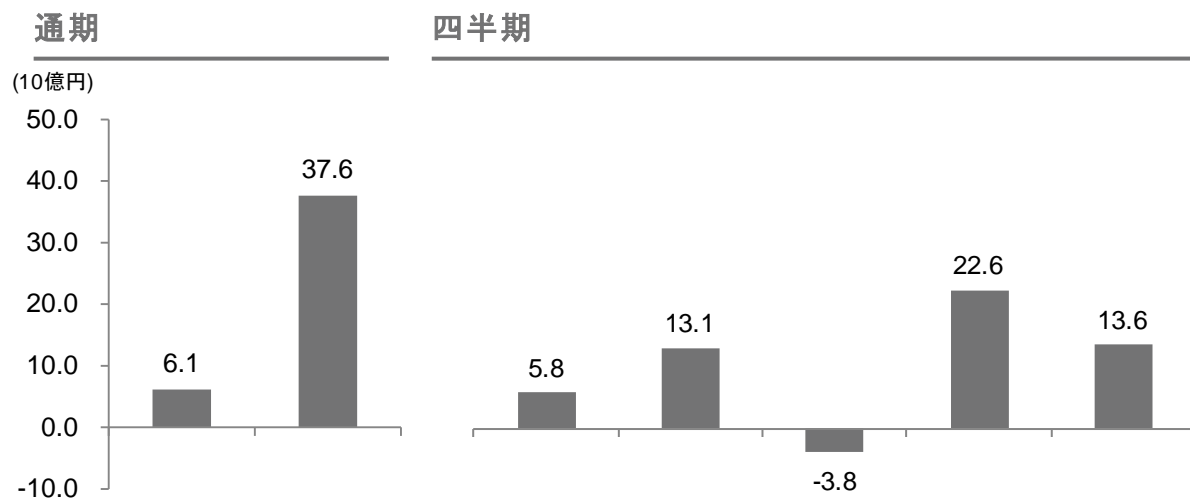
地域別情報: 税前利益(損失)¹

| (10億円) | 通期 | | 四半期 | | | | |
|-----------|--------------|--------------|----------|------|------|------|-------------|
| | 2016年 3月期 | 2017年 3月期 | 2017年3月期 | | | | 2018年3月期 |
| | | | 1Q | 2Q | 3Q | 4Q | 1Q |
| 米州 | -32.0 | 50.0 | 15.2 | 6.9 | 17.4 | 10.4 | 7.9 |
| 欧州 | -67.4 | 14.4 | -4.4 | 7.9 | 2.1 | 8.8 | 2.2 |
| アジア・オセアニア | 19.8 | 23.7 | 6.1 | 8.3 | 11.9 | -2.5 | 5.3 |
| 海外合計 | -79.6 | 88.1 | 16.9 | 23.2 | 31.4 | 16.7 | 15.5 |
| 日本 | 244.8 | 234.7 | 45.9 | 58.6 | 64.6 | 65.6 | 62.0 |
| 税前利益(損失) | 165.2 | 322.8 | 62.8 | 81.8 | 95.9 | 82.3 | 77.4 |

1. 米国会計原則に基づく「地域別情報」を記載(但し当第1四半期の数値は速報値)。米国会計原則に基づく「地域別情報」は、その収益および費用の各地域への配分が原則として役務の提供される法的主体の所在国に基づき行われており、当社において経営管理目的で用いられているものではありません

セグメント「その他」

税前利益(損失)



| | 2016年3月期 | | 2017年3月期 | | | | 2018年3月期 |
|----------------------|------------|-------------|------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| | 3月期 | 3月期 | 1Q | 2Q | 3Q | 4Q | 1Q |
| 経済的ヘッジ取引に関連する損益 | 6.4 | -7.3 | 12.0 | -4.1 | -15.9 | 0.8 | -0.7 |
| 営業目的で保有する投資持分証券の実現損益 | 0.2 | 1.1 | 0.6 | 0.1 | 0.4 | 0.0 | 0.0 |
| 関連会社損益の持分額 | 32.7 | 32.3 | 1.1 | 10.9 | 11.0 | 9.4 | 7.0 |
| 本社勘定 | -52.3 | -6.4 | -4.3 | -5.3 | -0.8 | 3.9 | 0.2 |
| その他 | 19.2 | 17.9 | -3.5 | 11.5 | 1.5 | 8.5 | 7.0 |
| 税前利益(損失) | 6.1 | 37.6 | 5.8 | 13.1 | -3.8 | 22.6 | 13.6 |

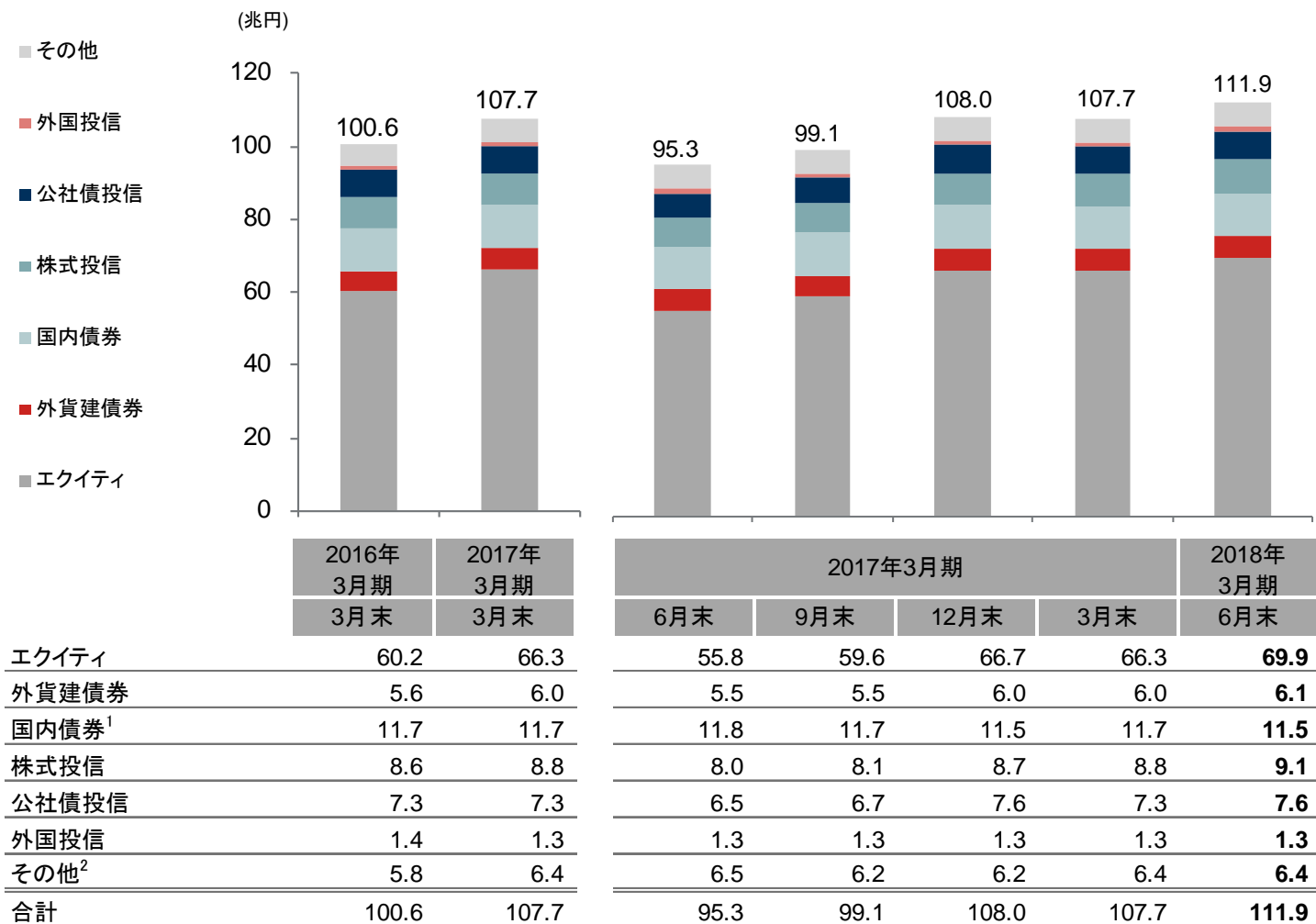
営業部門関連データ(1)

| (10億円) | 通期 | | 四半期 | | | | | 前四 半期比 | 前年 同期比 |
|-----------------------|--------------|--------------|----------|---------|---------|---------|----------------|-----------|-----------|
| | 2016年 3月期 | 2017年 3月期 | 2017年3月期 | | | | 2018年3月期 | | |
| | | | 1Q | 2Q | 3Q | 4Q | 1Q | | |
| 委託・投信募集手数料 | 220.3 | 171.8 | 38.4 | 38.9 | 47.1 | 47.5 | 47.3 | -0.4% | 23.1% |
| うち株式委託手数料 | 78.9 | 62.8 | 13.1 | 12.4 | 19.8 | 17.6 | 18.0 | 2.3% | 37.2% |
| うち投資信託募集手数料 | 93.6 | 82.3 | 17.6 | 20.0 | 21.1 | 23.6 | 23.7 | 0.2% | 34.5% |
| 販売報酬 | 86.4 | 85.3 | 18.6 | 19.9 | 23.0 | 23.8 | 24.5 | 3.1% | 31.6% |
| 投資銀行業務手数料等 | 35.9 | 27.3 | 4.3 | 5.9 | 8.4 | 8.7 | 5.8 | -33.5% | 34.3% |
| 投資信託残高報酬等 | 85.3 | 81.8 | 19.9 | 20.0 | 20.6 | 21.3 | 22.3 | 4.6% | 12.4% |
| 純金融収益等 | 7.8 | 8.3 | 2.6 | 1.5 | 2.3 | 1.9 | 1.8 | -5.9% | -30.3% |
| 収益合計(金融費用控除後) | 435.6 | 374.4 | 83.8 | 86.2 | 101.3 | 103.2 | 101.7 | -1.4% | 21.4% |
| 金融費用以外の費用 | 308.0 | 299.6 | 75.1 | 71.8 | 75.4 | 77.4 | 76.8 | -0.8% | 2.3% |
| 税前利益 | 127.6 | 74.8 | 8.7 | 14.4 | 25.9 | 25.8 | 24.9 | -3.4% | 187.3% |
| 国内投信販売金額 ¹ | 5,644.9 | 3,376.3 | 761.8 | 794.2 | 908.2 | 912.2 | 944.0 | 3.5% | 23.9% |
| 公社債投信 | 1,094.0 | 0.2 | 0.2 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | - | - |
| 株式投信 | 3,656.3 | 2,955.3 | 640.5 | 686.9 | 801.6 | 826.2 | 860.5 | 4.2% | 34.3% |
| 外国投信 | 894.6 | 420.8 | 121.0 | 107.3 | 106.5 | 86.0 | 83.5 | -2.9% | -31.0% |
| その他 | | | | | | | | | |
| 年金保険契約累計額(期末) | 2,806.4 | 2,941.5 | 2,850.0 | 2,881.7 | 2,912.7 | 2,941.5 | 2,975.3 | 1.1% | 4.4% |
| 個人向け国債販売額 (約定ベース) | 425.9 | 1,129.9 | 173.6 | 76.1 | 277.5 | 602.8 | 89.1 | -85.2% | -48.7% |
| リテール外債販売額 | 1,205.0 | 1,131.2 | 185.2 | 244.7 | 407.7 | 293.6 | 328.0 | 11.7% | 77.1% |

1. ネット&コール、ほっとダイレクトを除く

営業部門関連データ(2)

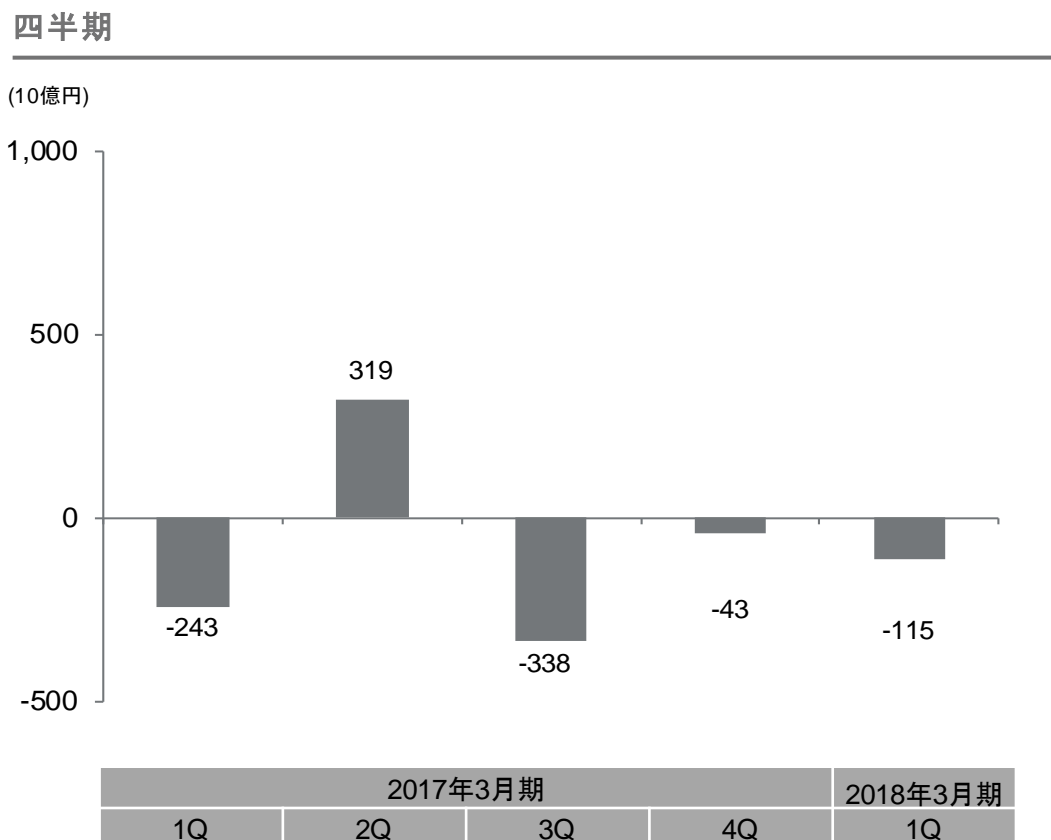
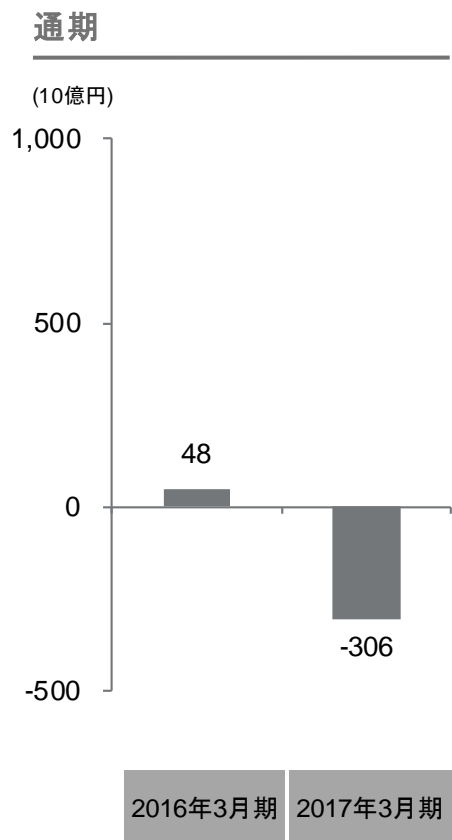
営業部門顧客資産残高



1. CB・ワラントを含む
 2. 年金保険契約資産残高を含む

営業部門関連データ(3)

現金本券差引¹



1. 地域金融機関を除く、現金および本券の流入から流出を差引

営業部門関連データ(4)

口座数

| (千口座) | 2016年3月期 | 2017年3月期 | 2017年3月期 | | | | 2018年3月期 |
|--------------------------------------|----------|----------|----------|-------|-------|-------|--------------|
| | 3月末 | 3月末 | 6月末 | 9月末 | 12月末 | 3月末 | 6月末 |
| 残あり顧客口座数 | 5,389 | 5,363 | 5,390 | 5,384 | 5,383 | 5,363 | 5,342 |
| 株式保有口座数 | 2,827 | 2,836 | 2,842 | 2,856 | 2,839 | 2,836 | 2,821 |
| ホームトレード ¹ / ネット&コール口座数 | 4,350 | 4,456 | 4,378 | 4,403 | 4,427 | 4,456 | 4,361 |

個人新規開設口座数・IT比率²

| (千口座) | 通期 | | 四半期 | | | | |
|-------------------|--------------|--------------|----------|-----|-----|-----|------------|
| | 2016年 3月期 | 2017年 3月期 | 2017年3月期 | | | | 2018年3月期 |
| | | | 1Q | 2Q | 3Q | 4Q | 1Q |
| 個人新規開設口座数 | 336 | 231 | 54 | 57 | 55 | 65 | 52 |
| IT比率 ² | | | | | | | |
| 売買件数ベース | 58% | 57% | 58% | 58% | 56% | 57% | 58% |
| 売買金額ベース | 36% | 34% | 35% | 35% | 33% | 35% | 35% |

1. 2018年3月期第1四半期の定義に合わせて過去の口座数を遡って修正
 2. 現物株のうち、ホームトレードを通じて売買された割合

アセット・マネジメント部門関連データ(1)

| (10億円) | 通期 | | 四半期 | | | | | | |
|---------------|--------------|--------------|----------|------|------|------|-------------|--------------|--------------|
| | 2016年 3月期 | 2017年 3月期 | 2017年3月期 | | | | 2018年3月期 | 前四 半期比 | 前年 同期比 |
| | | | 1Q | 2Q | 3Q | 4Q | 1Q | | |
| 収益合計(金融費用控除後) | 95.4 | 99.4 | 25.9 | 21.3 | 28.9 | 23.3 | 28.1 | 20.5% | 8.3% |
| 金融費用以外の費用 | 58.7 | 57.1 | 13.7 | 13.8 | 14.9 | 14.6 | 14.5 | -0.7% | 6.1% |
| 税前利益 | 36.7 | 42.3 | 12.2 | 7.4 | 14.0 | 8.7 | 13.6 | 56.5% | 10.9% |

運用資産残高 - 会社別

| (兆円) | 2016年 | 2017年 | 2017年3月期 | | | | 2018年 |
|---------------------------------|-------|-------|----------|------|------|------|-------------|
| | 3月期 | 3月期 | 3月期 | | | | 3月期 |
| | 3月末 | 3月末 | 6月末 | 9月末 | 12月末 | 3月末 | 6月末 |
| 野村アセットマネジメント | 43.5 | 47.4 | 40.3 | 41.5 | 46.3 | 47.4 | 48.9 |
| 野村ファンド・リサーチ・アンド・テクノロジー | 3.1 | 2.8 | 2.8 | 2.8 | 2.9 | 2.8 | 2.9 |
| ノムラ・コーポレート・リサーチ・アンド・アセット・マネジメント | 1.6 | 2.4 | 1.6 | 1.8 | 2.1 | 2.4 | 2.6 |
| 運用資産残高(グロス) ¹ | 48.2 | 52.6 | 44.7 | 46.0 | 51.4 | 52.6 | 54.4 |
| グループ会社間の重複資産 | 8.1 | 8.3 | 7.4 | 7.5 | 8.2 | 8.3 | 8.4 |
| 運用資産残高(ネット) ² | 40.1 | 44.4 | 37.3 | 38.5 | 43.2 | 44.4 | 46.1 |

1. 野村アセットマネジメント、野村ファンド・リサーチ・アンド・テクノロジー、ノムラ・コーポレート・リサーチ・アンド・アセット・マネジメント、ウエルス・スクエアの運用資産の単純合計
 2. 運用資産残高(グロス)から重複資産控除後

アセット・マネジメント部門関連データ(2)

アセット・マネジメント部門 資金流入入ービジネス別¹

| (10億円) | 通期 | | 四半期 | | | | |
|----------|--------------|--------------|----------|-----|-------|-------|------------|
| | 2016年 3月期 | 2017年 3月期 | 2017年3月期 | | | | 2018年3月期 |
| | | | 1Q | 2Q | 3Q | 4Q | 1Q |
| 投資信託ビジネス | 2,717 | 1,590 | -423 | 6 | 1,038 | 969 | 316 |
| うちETF | 2,339 | 1,934 | -24 | 477 | 279 | 1,203 | 183 |
| 投資顧問ビジネス | 2,038 | 584 | -169 | 344 | 95 | 315 | -86 |
| 資金流入入 合計 | 4,755 | 2,174 | -592 | 349 | 1,132 | 1,284 | 230 |

国内公募投信残高推移と野村アセットマネジメントのシェア²

| (兆円) | 2016年 3月期 | | 2017年3月期 | | | | 2018年3月期 |
|-----------------|--------------|-------------|----------|------|------|------|-------------|
| | 3月末 | 3月末 | 2017年3月期 | | | 3月末 | 6月末 |
| | | | 6月末 | 9月末 | 12月末 | | |
| 国内公募株式投信残高 | | | | | | | |
| マーケット | 78.6 | 85.9 | 74.1 | 77.1 | 83.0 | 85.9 | 88.0 |
| 野村アセットマネジメントシェア | 21% | 23% | 21% | 21% | 22% | 23% | 24% |
| 国内公募公社債投信残高 | | | | | | | |
| マーケット | 13.9 | 12.8 | 11.9 | 11.7 | 13.6 | 12.8 | 13.4 |
| 野村アセットマネジメントシェア | 46% | 44% | 44% | 44% | 44% | 44% | 43% |
| ETF残高 | | | | | | | |
| マーケット | 15.8 | 23.3 | 15.0 | 17.3 | 20.3 | 23.3 | 24.8 |
| 野村アセットマネジメントシェア | 48% | 45% | 47% | 45% | 46% | 45% | 45% |

1. 運用資産残高(ネット)に基づく資金流入入 2. 出所: 投資信託協会

ホールセール部門関連データ

| (10億円) | 通期 | | 四半期 | | | | | | |
|---------------|--------------|--------------|----------|-------|-------|-------|----------------|--------------|---------------|
| | 2016年 3月期 | 2017年 3月期 | 2017年3月期 | | | | 2018年3月期 1Q | 前四 半期比 | 前年 同期比 |
| | | | 1Q | 2Q | 3Q | 4Q | | | |
| 収益合計(金融費用控除後) | 720.3 | 739.3 | 190.9 | 179.9 | 197.3 | 171.2 | 179.3 | 4.8% | -6.1% |
| 金融費用以外の費用 | 704.9 | 577.8 | 144.3 | 140.6 | 149.9 | 143.1 | 154.0 | 7.6% | 6.7% |
| 税前利益 | 15.4 | 161.4 | 46.6 | 39.3 | 47.4 | 28.1 | 25.4 | -9.9% | -45.6% |

ホールセール部門 収益の内訳

| (10億円) | 通期 | | 四半期 | | | | | | |
|----------------------------------|--------------|--------------|----------|-------|-------|-------|----------------|--------------|---------------|
| | 2016年 3月期 | 2017年 3月期 | 2017年3月期 | | | | 2018年3月期 1Q | 前四 半期比 | 前年 同期比 |
| | | | 1Q | 2Q | 3Q | 4Q | | | |
| フィクスト・インカム | 275.2 | 411.3 | 107.9 | 99.6 | 117.3 | 86.5 | 95.7 | 10.6% | -11.3% |
| エクイティ | 325.1 | 231.9 | 62.6 | 56.5 | 55.8 | 57.0 | 58.5 | 2.7% | -6.5% |
| グローバル・マーケット | 600.3 | 643.1 | 170.5 | 156.1 | 173.0 | 143.5 | 154.2 | 7.5% | -9.6% |
| インベストメント・バンキング ¹ | 120.0 | 96.1 | 20.4 | 23.8 | 24.2 | 27.7 | 25.1 | -9.3% | 22.9% |
| 収益合計(金融費用控除後) | 720.3 | 739.3 | 190.9 | 179.9 | 197.3 | 171.2 | 179.3 | 4.8% | -6.1% |
| インベストメント・バンキング(グロス) ¹ | 205.7 | 167.8 | 33.7 | 42.2 | 41.7 | 50.2 | 45.4 | -9.6% | 34.5% |

1. 2017年3月期第2四半期以降の開示方法に合わせ、過去のインベストメント・バンキング及びインベストメント・バンキング(グロス)を組み替えて表示

人員数

| | 2016年 | 2017年 | 2017年3月期 | | | | 2018年3月期 |
|------------------------|--------|--------|----------|--------|--------|--------|---------------|
| | 3月期 | 3月期 | 6月末 | 9月末 | 12月末 | 3月末 | 6月末 |
| | 3月末 | 3月末 | | | | | |
| 日本 | 16,083 | 16,227 | 16,792 | 16,543 | 16,450 | 16,227 | 16,903 |
| 欧州 | 3,424 | 3,026 | 3,170 | 3,147 | 3,063 | 3,026 | 3,013 |
| 米州 | 2,503 | 2,314 | 2,481 | 2,297 | 2,279 | 2,314 | 2,325 |
| アジア・オセアニア ¹ | 6,855 | 6,619 | 6,769 | 6,667 | 6,606 | 6,619 | 6,673 |
| 合計 | 28,865 | 28,186 | 29,212 | 28,654 | 28,398 | 28,186 | 28,914 |

1. インド(ボワイ・オフィス)を含む

Disclaimer

本資料は、野村ホールディングス株式会社が、米国会計基準による2018年3月期第1四半期に関する情報の提供を目的として作成したものです。

本資料は、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的として作成されたものではありません。売付または買付の勧誘は、それぞれの国・地域の法令諸規則等に則って作成・配布される募集関連書類または目論見書に基づいて行われます。

本資料に掲載されている情報や意見は、信頼できると考えられる情報源より取得したのですが、その情報の正確性及び完全性を保証または約束するものではありません。なお、本資料で使用するデータ及び表現等の欠落、誤謬、本情報の使用により引き起こされる損害等に対する責任は負いかねますのでご了承ください。

本資料の一切の権利は別段の記載がない限り野村ホールディングス株式会社に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、当社の書面による承諾を得ずに複製または転送等を行わないようお願いいたします。

本資料は、将来の予測等に関する情報(「将来予測」)を含む場合があります。また当社の経営陣は将来予測に関する発言を行うことがあります。これらの情報は、過去の事実ではなく、あくまで将来の事象に対する当社の予測にすぎず、その多くは本質的に不確実であり、当社が管理できないものであります。実際の結果や財務状態は、これらの将来予測に示されたものとは、場合によっては著しく異なる可能性があります。したがって、将来予測は、過度に信頼すべきではなく、不確実性やリスク要因をあわせて考慮する必要がある点にご留意ください。実際の結果に影響を与える可能性がある重要なリスク要因としては、経済情勢、市場環境、政治的イベント、投資家のセンチメント、セカンダリー市場の流動性、金利の水準とボラティリティ、為替レート、有価証券の評価、競争の条件と質、取引の回数とタイミング等が含まれるほか、当社ウェブサイト(<http://www.nomura.com>)、EDINET(<http://info.edinet-fsa.go.jp/>)または米国証券取引委員会(SEC)ウェブサイト(<http://www.sec.gov>)に掲載されている有価証券報告書等、SECに提出した様式20-F年次報告書等の当社の各種開示書類にもより詳細な記載がございますので、ご参照ください。

なお、本資料の作成日以降に生じた事情により、将来予測に変更があった場合でも、当社は本資料を改訂する義務を負いかねますのでご了承ください。

本資料に含まれる連結財務情報は、監査対象外とされております。

Nomura Holdings, Inc.

www.nomura.com/jp/